

# こんにちは 中根さちの ハーブスター



日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース 県議会控室 823-9524 高知市丸の内1-2-20 2019.3.17  
自 宅 872-9324 高知市福中町1475-8 No. 601



## 障害者が働きやすく

高知県議会 塚地議員が求める

日本共産党の塚地さち高知県議は6日の県議会本会議で一般質問し、障害のある県職員が働きやすい職場環境にするため、さまざまな障害に対する専門知識を持ち、相談を受けて改善策を提案できる人材を採用し、配置するよう求めました。

尾崎正直知事は「他県の事例を参考に検討を深めていく」と答弁しました。

塚地氏は保育士が不足している問題を取り上げ、「今、保育の現場では、臨時の保育士がクラス担任をしないといけない状況が広がっている。こうした保育士は当然、正式採用していく流れをつくらないと保育士不足の根本解決はできない」と指

## 家賃減免制度充実を

高知米田県議が一般質問

日本共産党の米田みのる高知県議は6日の県議会本会議で一般質問し、県と市町村の公営住宅の家賃減免世帯の割合が他県と比べて大幅に低い問題をとり上げ、家賃減免制度の充実を求めました。

家賃減免世帯の割合が最も高い愛知県が43%、次いで鳥取県が39%などとなっているのに対し、高知県が19%と指摘した米田氏に対し、村田重雄土木部長は制度の利用率の高い他県の取り組みについて情報収集すると答弁しました。

米田氏は2017年

前教育を継続的に行うための人材育成面などからも、職員は正規職員の配置がのぞましいと指摘。正規職員の配置割合が高い市町村の状況を聞き、「どうすれば正規職員の配置が進むのか研究していく」と答えました。

の民法の一部改正、改正公営住宅管理標準条例を踏まえて、岡山市が昨年末に市営住宅条例を改正し、連帯保証人と敷金の規定を削除、廃止したことを紹介。高知県も同様に、県営住宅条例を改正し、連帯保証人と敷金の規定を廃止するよう求めました。村田土木部長は岡山市が条例を改正した背景などを把握し、検討すると答えました。

米田氏は民法の改正で賃貸住宅の経年劣化の修繕費は賃主の負担と明文化されたことに言及し、県営住宅の障

（わたしの）  
**てくてく歩記** (598)

3月8日は国際女性日。世界の女生徒たちが連帯し、平和とジェンダー平等、くらしを守りつために手をつなぐ日でもあります。1910年、コペンハーゲンで提唱されて以来、世界の女生徒たちが「ミモザの花をシンボルの花として。この日、高知でも、ミモザの花束とヒガンバナが会場のソレにかぶられ、中「女性の力あふらみ子 ジェンダー平等」について、学習しました。女性差別撤廃条約が採択されて40年。日本の女性の地位は、世界149ヶ国中、110位。まだまだです。

**3.11を忘れな**  
— 市民アクション2019 —

雨あふる3月10日、日曜日、丸の内緑地に、市民アクション2019のふゆなげびたぐさの雨傘とカッパ姿が集い、ペル行動をしました。東日本大震災から8年。避難者は、いまだに5.2万人とされていますが、奥数は10万人程度はいらぬ子という推



替え、量の表替えなどは当然、貸主負担に変更すべきだと迫りました。

尾崎正直知事は情報収集し、スピード感をもって対応するとのべました。

3月8日付 日刊赤旗より

定も。福島では、小児甲状腺がん、疑い子どもは216人、検査でこの数が増加している。3.11以後、胎死産率、脳卒中発症率、など、かただけではない高い率が、原発事故と自然災害の悲劇は、今もあわていない！忘れず、必要の手だてを国にせまっていきたい。